

シェフラー社「Automechanika 2022」に出展

シェフラー 今日 明日 未来の修理・アフターサービスソリューションを見本市で発表

- シェフラーは、国際自動車産業見本市「Automechanika」で、内燃エンジン車、ハイブリッド車および電気自動車の未来志向型修理ソリューションを発表予定
- 将来の技術を見据え、独立系アフターマーケットの対応力を強化
- 修理ソリューション「Schaeffler E-Axle RepSystem - G」で、Automechanika イノベーションアワードの「パーツ&イノベティブテクノロジーズ」部門でファイナリストに選出

2022年8月1日 | Frankfurt / Yokohama

自動車および産業機械分野のサプライヤーであるシェフラーは、2022年9月13日から17日までドイツ・フランクフルトで開催される国際見本市「Automechanika Frankfurt」で各種製品の豊富なラインナップを展示し、内燃エンジン車、ハイブリッド車および電気自動車の未来志向型修理ソリューションを紹介します。シェフラーのオートモーティブアフターマーケット部門が、「Your business is our focus」をコンセプトに出展し、ブースでは LuK、INA、FAG の3つのブランドから多数の新製品を紹介するとともに、自動車修理・整備工場の現場における日常作業の「今」と「未来のモビリティ」対応に焦点を当てた展示を行います。今回の見本市で初披露となる電動アクスル用修理キット「Schaeffler E-Axle RepSystem - G」で、シェフラーのオートモーティブアフターマーケット部門は「Automechanika イノベーションアワード」のファイナリストに選出されています。

シェフラーのオートモーティブアフターマーケット部門 CEO のイェンス・シューラーは次のように説明しています。「ハイブリッド車や電気自動車に対する修理需要が増加しているなか、シェフラーはこれに対応するための体制をすでに整備しており、これまでも独創的な製品を通じ新しい技術や専門知識を独立系アフターマーケット市場に投入しています。特に2022年は、これまで当社が一貫して取り組んできたアプローチが顕著に表れた年となっています。また、対面でのお客様対応がようやく再開できるようになりました。シェフラーはインテリジェントな修理ソリューションとデジタルサービスを提供することで、修理・整備工場が電動モビリティとデジタル化という重要課題に対応できるよう支援します。同時に、修理のプロとして従来の内燃エンジン車の修理も引き続き対応できるよう幅広い製品を用意

していますので、修理・整備工場ではこれまでどおり、顧客にあった完全な保守サービスを提供することができます」。

市場中心 - 既存および将来の修理ニーズにも対応するソリューション

シェフラーは今年、屋外展示広場「Agora」(展示エリア A02)にブースを構え、「市場中心」、「顧客志向」、そして「未来対応」の3つをテーマにして出展します。

「市場中心」テーマでは、顧客ニーズに焦点を当て、修理・整備工場が現在および近い将来において要望する修理ソリューションを紹介します。見どころは、ハイブリッド車用 Luk C0 クラッチ修理キット、自動スタート・ストップシステムを搭載した車やハイブリッドドライブを搭載した車用の第2世代 INA サーマルマネジメントモジュール、そして定評ある FAG ホイールセットの最新ホイールベアリングなどです。

また、車両開発から生まれた新技術も紹介する予定です。800V 対応 3in1 電動アクスルのほか、最新の TriFinity ホイールベアリングやインテリジェントメカトロニックリアホイールステアリング (iRWS) もご覧いただけます。今後、こうした製品は修理・整備工場にとって重要性が高まることが予想されます。シェフラーは今後も、独立系アフターマーケット市場に最適な修理ソリューションを提供していきます。その一例として「Schaeffler E-Axle RepSystem - G」が挙げられます。これは、現時点において、電動アクスルを全交換ではなく修理する際に修理・整備工場が利用できる唯一の修理ソリューションとなっています。見本市のブースでは、アフターマーケット分野の専門家がフォルクスワーゲンの電気自動車 E-Golf についてライブプレゼンテーションを行い、この修理ソリューションをどのように実現したのか紹介します。

顧客志向: シェフラーは付加価値を創造します

展示ブースでは、修理ソリューションに加えて、サポートも重要テーマに位置付け、特にサービスブランド REPPERT を「顧客志向」エリアの中心に配置して紹介します。REPPERT は、アフターマーケット分野の提供サービスすべてをひとまとめにし、デジタルで迅速に、また、サービスホットラインでも、独立系修理・整備工場をサポートします。REPPERT オンラインポータルには、現在、全世界で 200,000 人がユーザー登録しています。REPPERT では、カタログデータから部品識別、e ラーニング、ライブ/リモートサポートまで、多様な方法で最善のサポートを行っています。

また、来場者は、「Schaeffler OneCode」をお試しいただけます。「Schaeffler OneCode」とは、LuK、INA および FAG のパッケージに表示されている QR コードです。非常に使いやすいソリューションであり、これによりシェフラーは、デジタルサービスの提供を拡大しています。わずか数秒で、各部品番号の情報にアクセスし、製品の真正性を確認できるほか、REPPERT ボーナスポイントを獲得することができます。使い方は簡単で、スマートフォンやタブレットで「Schaeffler

OneCode」をスキャンするか、REXPERT アプリや REXPERT のオンラインポータルから手動で入力するだけ利用可能です。

未来対応 - 明日の持続可能なモビリティ

シェフラーは今日、見本市において、未来のモビリティおよびサステナビリティというテーマに焦点を当てた展示構成を行っています。「未来対応」エリアでは、シェフラーグループの「ローリングシャシー」が中心的な位置づけとなっています。電子制御方式のドライブバイワイヤ技術、4 ホイールハブ駆動（高電圧／低電圧）、シングルホイールステアリングを採用したシェフラーグループの「ローリングシャシー」は、自律走行車両向けの小型でスケラブルな車両用アーキテクチャです。また、シェフラーは、インタラクティブなアプリケーションを用いて、シェフラーグループおよびアフターマーケット部門によるサステナビリティへの取り組みについての情報発信を行っています。

イェンス・シューラーは、次のように述べています。「オートモーティブアフターマーケット部門では、サステナビリティの目標達成において、シェフラーグループをどのように支えていくことができるかについても考えています。当部門はかねてよりソリューションの提供を通じて、車両の耐用年数を延ばしてきました。そして現在は、自動車技術部門と緊密に連携して電動モビリティという新たな風、例えば、電動アクスルの修理用キット「Schaeffler E-Axle RepSystem - G」をアフターマーケット市場に投入しています。また、革新的なデジタルツールにより、市場が本当に求めているものを製造・出荷することに専念でき、貴重な資源のムダを省くことができます」。

シェフラーグループには、サステナビリティに関して意欲的な目標があります。特別展示エリア「Innovations4Mobility」（ホール 3.0、ブース B98 のステージ）では、9 月 14 日午前 11:30 から、シェフラーが未来志向型のソリューションおよび気候に優しいモビリティのプレゼンテーションを行います。



ディストリビューターと修理・整備工場のニーズを常に重視: シェフラーは、フランクフルトで開催される「Automechanika 2022」で、オートモーティブアフターマーケット向けの自社製品およびサービスポートフォリオを展示します。

写真: シェフラー (Agency Planwerkstatt)



REXPERT サービスと合わせて利用することで、修理・整備工場は、既存の車両技術だけでなく将来的な技術に対する効率的かつ迅速な修理を行うことができます。

写真: シェフラー (Agency Teigelkämper)

シェフラーについて

シェフラーグループ – We pioneer motion

シェフラーグループは自動車および産業機械分野における世界的なリーディングサプライヤーとして、75年以上にわたり、モーションとモビリティの分野において画期的な発明や開発を行ってきました。電動モビリティ、CO₂効率に優れたドライブシステム、インダストリー4.0、デジタル化、そして再生可能エネルギーなどのための革新的なテクノロジーや製品及びサービスの提供において、当社はモーションとモビリティをより効率的でインテリジェントかつ持続可能なものにするための信頼されるパートナーです。また当社はパワートレインやシャシー用の高精度コンポーネントやシステム、多くの産業機械用の転がり軸受や滑り軸受のソリューションを開発・製造している技術会社です。シェフラーグループは2021年には約139億ユーロを売上げました。約83,000人の従業員を擁するシェフラーは世界最大級のファミリーカンパニーです。また、シェフラーは2021年には1,800件以上の特許出願を行っており、DPMA(ドイツ特許商標庁)によればドイツで3番目に革新的な企業です。オートモーティブアフターマーケット部門は、シェフラーのグローバルなスペアパーツ事業を担い、乗用車、小型・大型商用車からトラクターまで、さまざまな車両向けに部品や総合的な修理ソリューションを提供しています。トランスミッションからエンジン、シャシーシステムに至るまで、当社はその包括的な知識力を生かし、卓抜した技術力、インテリジェントなソリューション、優れたサービスを提供するサプライヤーとしての地位を確立しています。従業員数1,700人超を擁するオートモーティブアフターマーケット部門は、2021年度に18億ユーロを超える売上高を達成しています。世界各地に点在する11,500以上の販売パートナーと70を超える代理店をつなぎ、お客さまに身近な販売網づくりを目指しています。

連絡先

シェフラージャパン広報部 ジュディアン・ゴ

TEL: +81 45-287-9151

E-mail: pr-japan@schaeffler.com

